M48

48V ファンタム電源

オーナーズ・マニュアル

Ver. 1.0

株式会社サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3　TEL: 0476-89-1111 FAX: 0476-89-2222
https://www.soundhouse.co.jp　E-mail: shop@soundhouse.co.jp

安全上の注意

- この製品を使用する前に本書をよくお読みください
- 本書は必要なときに見返せるよう、大切に保管してください
- 警告表示には必ず従って、正しくご使用ください
- 水のかかる場所や湿気の多い場所では使用しないでください
- 本機を液体のかかる場所に置かないでください。また操作や接続ケーブルの取り扱いは、濡れた手では行わないでください
- お手入れは乾いた布で行ってください
- 本製品および接続ケーブルを暖房器具やストーブなど熱を発する機器の近くには設置しないでください。また裸火を近づけないでください
- 本製品を移動するときは、接続ケーブル等をすべて抜いてから行ってください
- 電源コードを踏んだり、挟んだりしないようにしてください
- ボタンやスイッチ、入出力端子に無理な力を加えないでください。本体の故障や、けがをする可能性があります
- 安定した場所に設置してください。落下などにより破損したり、周囲の方が負傷する場合があります
- 修理や点検は、必ず専門の技術者にご依頼ください。
  以下のような場合には、製品の修理が必要です
  - 液体をこぼした、異物が製品内部に入り込んだ
  - 落下や踏みつけなどで、本体等が損傷した
  - 雨や強い湿気にさらされた
  - 正常に動作しない
  - 異臭がする、または異常を感じた

⚠ 注意 感電の危険があるため、カバーを取り外さないでください。
修理は必ず専門の技術者にご依頼ください。

※本製品を廃棄する際は、お住まいの地域で定められたルールに従って処分してください

はじめに

M48 48Vファンタム・パワーサプライがあれば、ファンタム電源を必要なマイクやDIなどの機器を、あらゆるセットアップで使用することができます。

ミキサー内蔵のファンタム電源や、品質の低いファンタム電源を使うと、電圧不足や音質劣化を引き起こす可能性があります。M48を使えば、クリーンでパワフルな48V電源を常時供給でき、低ノイズで高品質なサウンドを維持できます。本体は付属のACアダプター、または006P型 9V電池で動作します。

M48の特徴

- 48Vファンタム電源が必要なコンデンサーマイクやDIなどに最適
- XLRバランス入出力（1系統）を搭載
- 接続機器に影響を与えないノイズを抑えた設計
- 付属のACアダプターまたは、006P型 9V電池により駆動
- 戦車のように頑丈なボディ

その他の注意

- 長時間、大音量で音楽を聴くと難聴の原因になる可能性があります。P.2の安全上の注意をよく読んでください。
- 梱包箱はなるべく保管しておいてください。製品を移動・保管・修理に出す際などに必要になる場合があります。
- 保証書は大切に保管してください。

クイック・スタートガイド

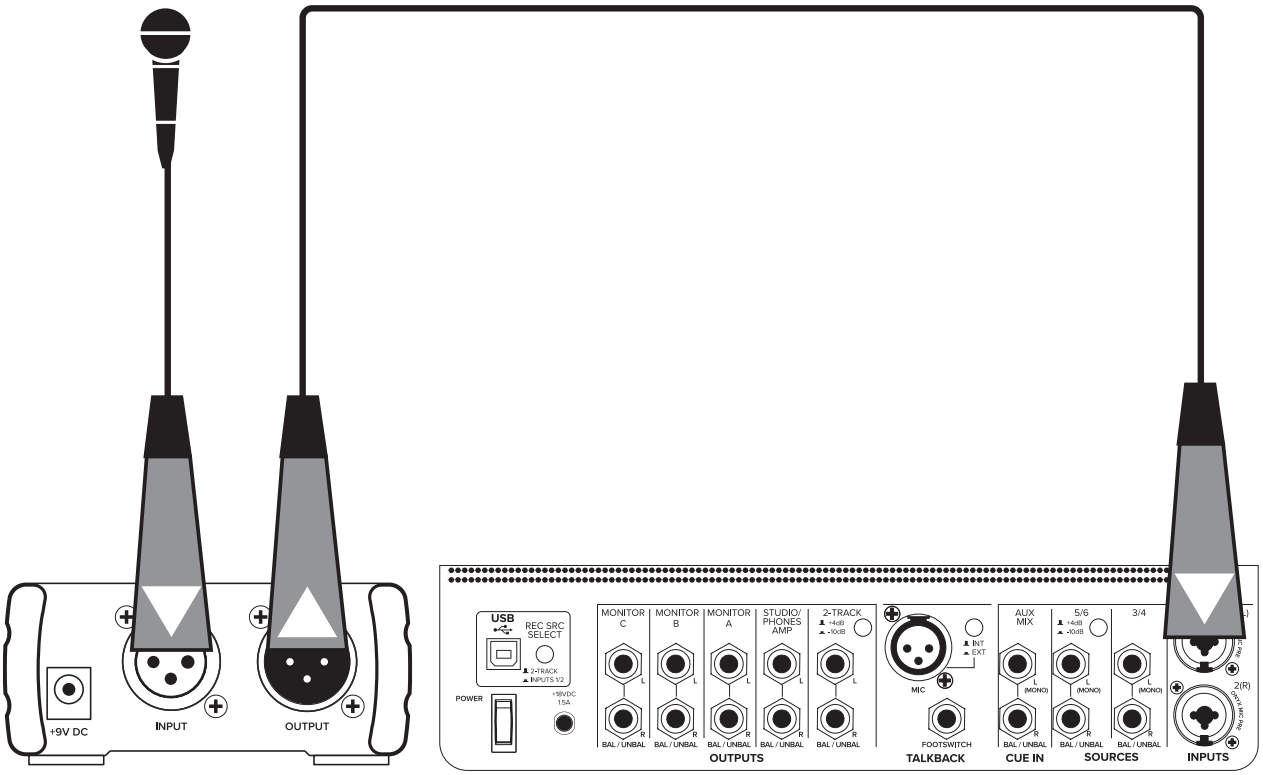
以下の手順に従うことで素早く設定できます。

1. すべての接続されている機器の電源がオフになっていることを確認してください。
2. すべての接続する機器のボリュームノブを最小まで下げてください。
3. バランスXLRケーブルを使用して、M48の入力端子にコンデンサーマイクを接続します。
4. 別のバランスXLRケーブルを使用して、M48の出力端子とミキサーもしくはオーディオI/Oの入力端子を接続します。
5. 付属の電源アダプターを本体の電源ソケットに差し込み、もう一方をコンセントに接続してください。なお、正規輸入品に付属する電源アダプターは100V専用です。
6. 電源アダプターを使用しない場合は、M48の底面にあるバッテリー・ケースカバーをスライドさせて外し、006P型 9V電池を装着してください。
7. ミキサーまたはオーディオI/Oの電源を入れてください。
8. M48の電源を入れてください。電源が入るとフロントパネルのPOWER LEDが点灯します。
9. 入力のボリュームは、通常使用時と同じ設定にしてください。
10. ゆっくりとミキサーの入力レベルを上げ、出力を好みのレベルに調整してください。

アイコンについて

このアイコンは、特に重要な情報や、本製品特有の内容を示す際に使用されています。手のひらのアイコンで示された部分は、特に注意してご確認ください。

接続例



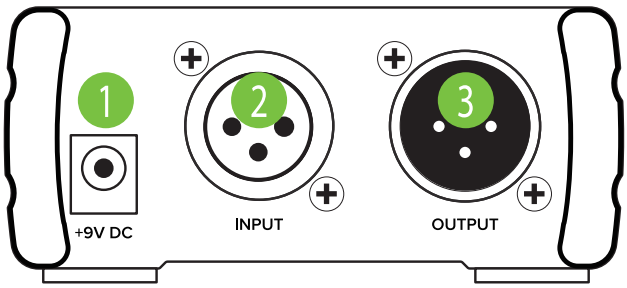
M48 48Vパワーサプライは、ファンタム電源を必要とするコンデンサーマイク（またはDI等のその他の機器）をお使いの方にとって、最適な電源ユニットです。さっそく接続例をみてみましょう。

まずオーディオI/Oのメイン出力レベルを下げてください。ここでは、Mackie Big Knob Studio+を例として使用します。次にバランスXLRケーブルを使用して、M48の入力端子にコンデンサーマイクを接続します。続けて別のバランスXLRケーブルを、M48の出力端子からオーディオI/Oの入力端子に接続してください。最後に、インターフェースの出力ノブのレベルをゆっくり上げてください。

【補足1】オーディオI/Oと接続するのが最も一般的な使用方法ですが、代わりにミキサーと接続することもできます。

【補足2】オーディオI/Oまたはミキサーの内蔵ファンタム電源とM48を併用しないでください。機器の故障やノイズの原因となります。

リアパネルの機能



M48 Rear Panel

ファンタム電源

現在売られている多くのプロ用コンデンサーマイクは、48Vのファンタム電源が必要です。ケーブルを介して、マイク内部の電子機器へ、微弱な直流電圧を供給します（セミプロ向けのコンデンサーマイクでは、内部にバッテリーを搭載しているものもあります）。

「ファンタム（＝幽霊）」という名前は、外部電源を必要とせず、ファンタム電源の影響も受けないダイナミックマイク（たとえばSHURE SM57やSM58）からは、「見えない」存在であることから、その名がついたと言われています。

VERY IMPORTANT

シングルエンド（アンバランス）のマイク、もしくはリボンマイクは、M48に接続しないでください。安全が確認されていない機器（特に楽器）の出力を、M48に接続しないでください。M48にマイクを接続する際は、ポップノイズを防ぐため、ミキサーのレベルが下がっていることを確認してください。

VERY IMPORTANT

M48が不要な機器との接続には、使用を避けることをおすすめします。特にラインレベルのソースは48Vの電源供給と相性が悪い場合があります。「ダイレクトアウトプット」を搭載している多くのアンプやキーボードがこれに該当します。

VERY IMPORTANT

ファンタム電源が完全に切れるまでおよそ15秒かかります。電源のLEDランプが完全に消えるまで、マイクを抜き差ししないでください。マイクの故障原因になる可能性があります。

❶ 電源コネクター

ACアダプターをM48に接続し、もう一方をコンセントに接続してください。

VERY IMPORTANT

M48は販売されている国によって異なるタイプの電源に対応しており、イラストで表示されているコネクターとは異なる場合があります。

VERY IMPORTANT

本機に付属している電源アダプターは、100V専用です。国外での使用はできません。

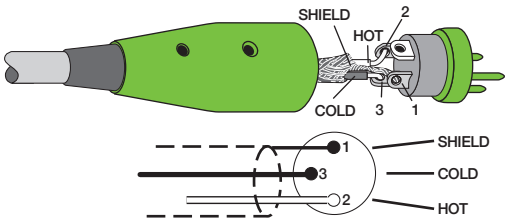
❷ XLR入力端子

このXLR端子には、コンデンサーマイクからのバランスラインレベル信号を入力します。

配線は以下のようになっています。
これはAES(Audio Engineering Society)が定めたものです。

バランスXLR入力端子

ピン1	=	シールド（グラウンド）
ピン2	=	ホット（＋）
ピン3	=	コールド（－）



VERY IMPORTANT

決してアンプからの出力をM48の入力端子に接続しないでください。入力回路が破損する原因になる場合があります。

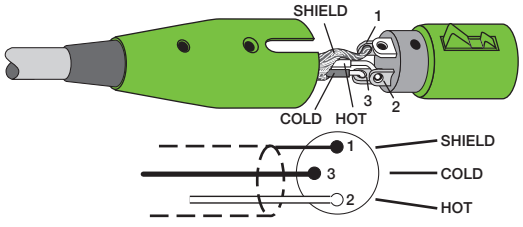
❸ XLR出力端子

このXLR端子は、ミキサーやオーディオI/Oへバランスラインレベルの信号を出力するために使用します。

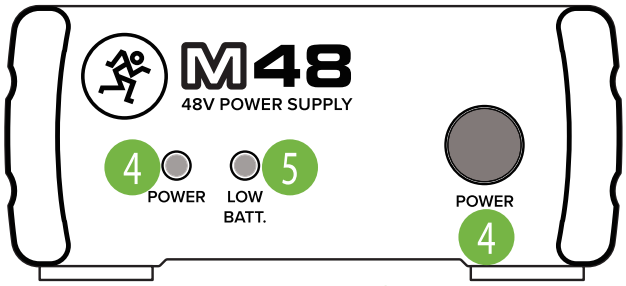
配線は以下のようになっています。
これはAES(Audio Engineering Society)が定めたものです。

バランスXLR出力端子

ピン1	=	シールド（グラウンド）
ピン2	=	ホット（＋）
ピン3	=	コールド（－）



フロントパネルの機能



M48 Front Panel

❹ POWERスイッチとLED

このスイッチにより、電源のオン／オフの切り替えができます。LEDは電源が入っている状態のときは、緑色に点灯します。

❺ LOW BATT. LED

このLEDインジケーターは、電池の残量が少なくなると点灯して知らせてくれます。LEDが緑色に点灯したら、9V電池を交換してください。

バッテリースロット（本体底面）

M48は9V電池での駆動も可能です。バッテリーケース・カバーが本体底部にあるので、スライドして取り外し、9V電池を装着してください。

サービスについて

M48 48Vパワーサプライに問題が発生した場合は、下記の「トラブルシューティング」を参照して問題点をご確認ください。下記の内容に沿って状況を確認しても問題が解決しない場合、または明らかに製品が故障している場合は、ただちに使用を中止して、この製品を購入した販売店まで修理を依頼してください。

トラブルシューティング

電源が入らない

- 電源アダプターがきちんと接続されているか確認してください。付属の電源アダプターがM48の電源ソケットに正しく接続されていることを確認してください。
- フロントパネルの電源LEDが点灯しているか確認してください。
- フロントパネルのLOW BATT LEDが点灯している場合は、9V電池の交換を行ってください。

音が出ない

- 入力レベルが下がりきっていないか確認してください。システム内のすべてのボリュームコントロールが適切に調整されているか確認してください。ミキサーのレベルメーターを見て信号が入力されているかを確認してください。
- シグナルソースが機能しているか確認してください。ケーブル自体に問題がないかと、両端でしっかり接続されていることを確認してください。また、接続している機器のボリュームコントロールが、十分に上がっていることを確認してください。
- ミキサーのミュートがオンになっていないか、またプロセッサーのループが有効になっていないか確認してください。このような場合には、問題の機器を外す前に、必ず音量やゲインを下げてください。

音が良くない

- 音量が大きくて歪んでいないか確認してください。信号経路で過大入力となっている原因がないかを確認してください。システム内のすべてのボリュームコントロールが適切に調整されているか確認してください。
- すべての接続に問題がないことを確認してください。

ノイズが出る

- ノイズをできるだけ抑えるため、システム全体をバランス接続で構成してください。
- 可能であれば、音響機器の電源コードはすべて、共通のグラウンドを持つコンセントに接続してください。コンセントと共通グラウンドの距離は、できるだけ短くしてください。

仕様書

入力/出力

入力端子	XLR メス バランス
出力端子	XLR オス バランス
出力電圧	48 V ±3V
最大出力電力	40 mA

電源要求

内部	9 V バッテリー
外部	9 - 12 V DC

安全機能

ディスプレイLED	POWER LED, LOW BATT LED

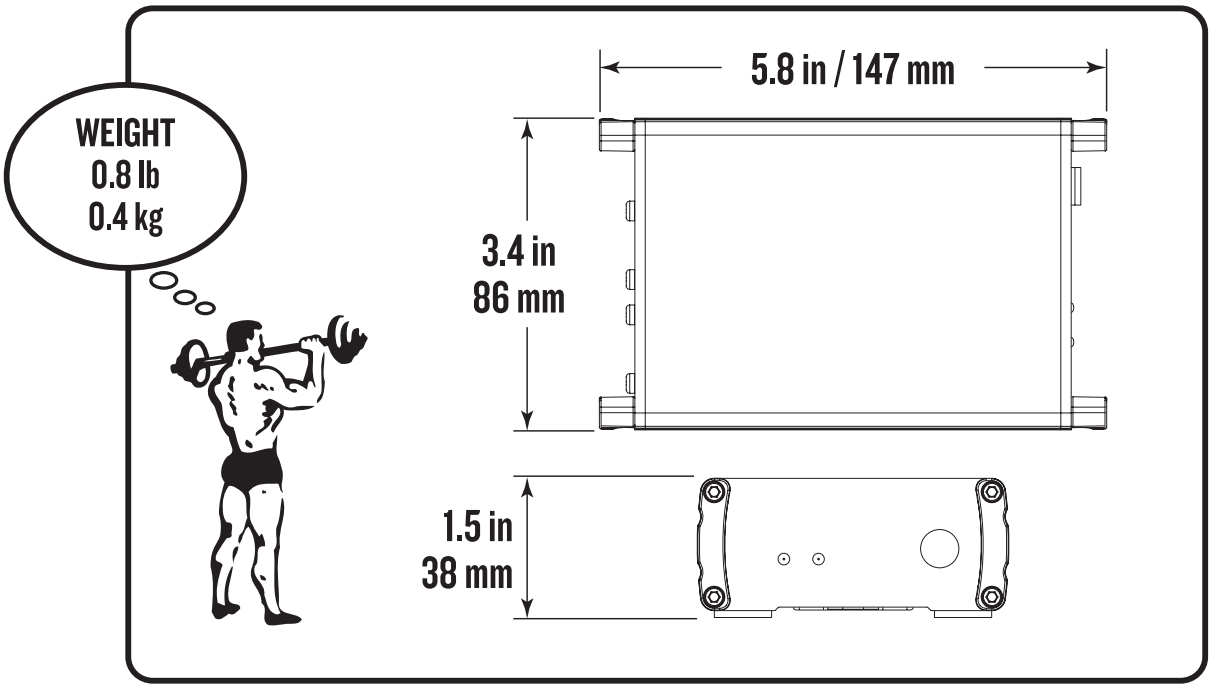
寸法・質量

高さ:	38 mm
横幅:	86 mm
奥行き:	147 mm
質量:	0.4 kg

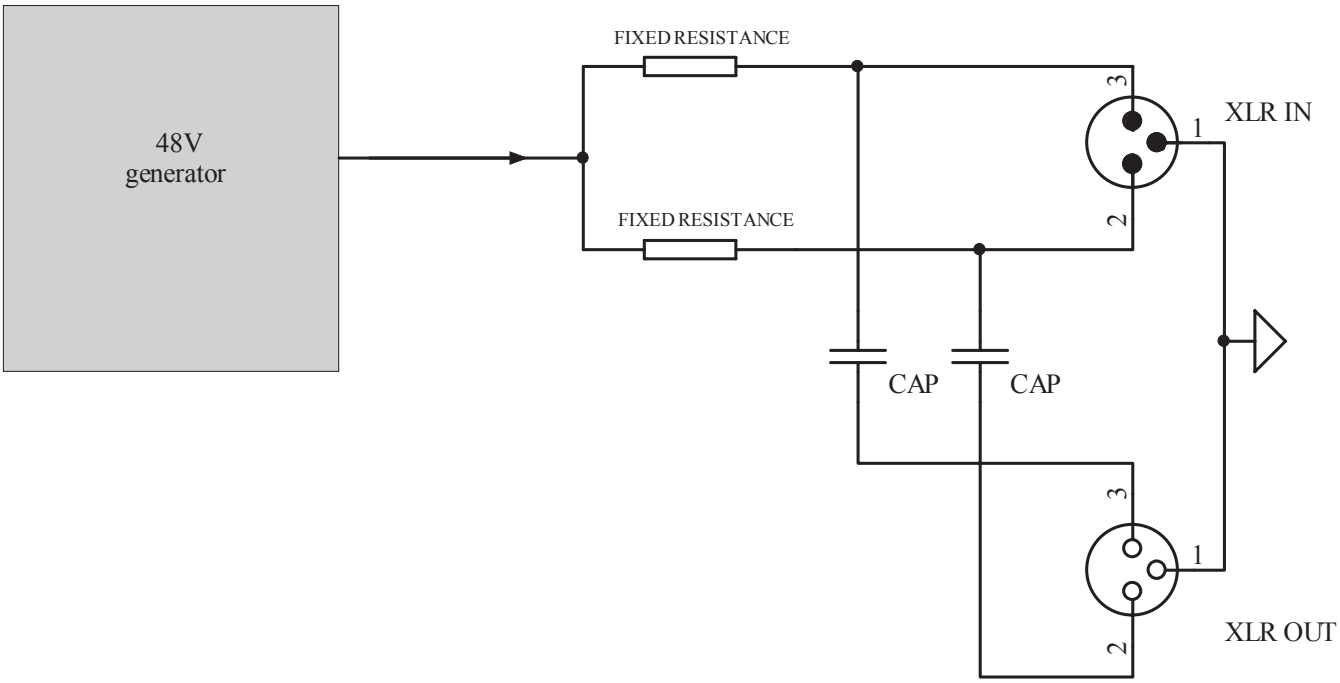
LOUD Technologies 社は、常に新しい素材、部品、製造方法を取り入れて製品を改善するよう努めているため、製品の外観および仕様は予告なく変更することがあります。

「ランニングマン」、「Running Man」は、LOUD Technologies 社の商標です。他の商品名または会社名は各社の商標または登録商標です。

寸法



ブロックダイヤグラム


48V
generator
FIXED RESISTANCE
FIXED RESISTANCE
3
1
2
XLR IN
CAP
CAP
3
1
2
XLR OUT

MACKIE.